

神奈川県民ホール 県域展開事業

壺阪 健登 × ジョージ・ガーシュウィン

Kento Tsubosaka × George Gershwin

壺阪 健登(ピアノ、作曲)

弦楽カルテット:

岸本 萌乃加(1st ヴァイオリン)

林 周雅(2nd ヴァイオリン)

東条 慧(ヴィオラ)

築地 杏里(チェロ)

Program

G.ガーシュウィン: ラブソディ・イン・ブルー
アイ・ガット・リズム

壺阪 健登: 新曲(神奈川県立県民ホール委嘱作品)
ほか

音が交わるたび、新しい景色が生まれる。

ジャンルの枠を越え、自由な発想で紡がれる「C×JAZZ」。ピアノと弦が織りなす、進化系ジャズの新境地へ。

2026

12

4 金 19:00開演

ハーモニーホール座間 小ホール

5

土 15:00開演

鎌倉芸術館 小ホール

12

日 15:00開演

開成町福祉会館 多目的ホール

13

月 15:00開演

新百合トウェンティワンホール

全席指定(税込) 一般 ¥3,000 U24(24歳以下) ¥500 *5歳以上入場可(要チケット)

チケットかながわ 0570-015-415(10:00~18:00) <https://www.kanagawa-kenminhall.com/d/jazz2026>

*やむを得ない事情により内容、出演者等が変更になる場合がございます。*演奏中はご入場いただけません。開演時間に遅れた場合は、案内係の指示に従ってください。

公演サイト



主催=神奈川県立県民ホール(指定管理者:公益財団法人神奈川県芸術文化財団) 045-662-5901(代表) 平日10:00~17:00

共催=公益財団法人座間市スポーツ・文化振興財団(座間公演) 鎌倉市芸術館指定管理者 鎌倉市芸術文化振興財団・国際ビルサービス共同事業体(鎌倉公演)

後援=開成町(開成公演) 川崎市「音楽のまち・かわさき」推進協議会(川崎公演) 協力=かわさきジャズ2026(川崎公演)

助成=文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会

©廣田達也



ガーシュウィンは、クラシックなのか。それともジャズなのか。

PROGRAM

| 第1部 | ピアノソロ

G.ガーシュウィン

- ：ジャズボウ・ブラウンのブルース
(オペラ『ポーギーとベス』より)
- ：魅惑のリズム
- ：3つの前奏曲
- ：サムワン・トゥ・ウォッチ・オーバー・ミー
- ：リアルト・リップルズ
- ：ラプソディ・イン・ブルー

| 第2部 | ピアノ with 弦楽カルテット

G.ガーシュウィン

- ：ピアノ協奏曲 へ長調 第1楽章
- ：誰も奪えぬこの思い
- ：アイ・ガット・リズム

壺阪 健登：新曲(神奈川県立県民ホール委嘱作品)

◎チケット料金

全席指定(税込)

一般 ¥3,000	U24(24歳以下) ¥500 ※5歳以上入場可(要チケット)
-----------	------------------------------------

KAme(かながわメンバーズ)WEB先行発売…8.22[±]

一般発売……………9.12[±]

◎チケット取扱い

▶チケットかながわ

0570-015-415(10:00~18:00)

<https://www.kanagawa-kenminhall.com/d/jazz2026>



窓口 KAAT神奈川芸術劇場(10:00~18:00)
神奈川県立音楽堂(13:00~17:00/月曜休)

▶イープラス <https://eplus.jp/>

▶ハーモニーホール座間(座間公演のみ)

ホール窓口 / 046-255-1100

※休館日は会館HPをご覧ください

▶鎌倉芸術館(鎌倉公演のみ)

2階受付(9:00~19:00 休館日はのぞく) ※発売初日は10:00~

*車椅子・ほじり犬同伴でご来場の方は、事前に「チケットかながわ」までお問い合わせ・ご予約ください。
*アクセシビリティ(鑑賞サポート)あり。詳しくはHPまで。

託児サービス [4会場共通] 料金 ¥2,000(税込)
※各公演の1週間前までに要事前予約

ご予約・お問い合わせ:株式会社明日香
0120-165-115(土日祝日を除く、10:00~17:00)

会館アクセス情報

12.4^金 19:00開演 (18:30開場)

ハーモニーホール座間 小ホール

座間市緑ヶ丘1-1-2

小田急線相武台前駅から徒歩約15分

12.5^土 15:00開演 (14:30開場)

鎌倉芸術館 小ホール

鎌倉市大船6-1-2

JR大船駅から徒歩約10分

12.12^土 15:00開演 (14:30開場)

開成町福祉会館 多目的ホール

足柄上郡開成町吉田島1043-1

小田急小田原線開成駅から徒歩約15分

12.13^日 15:00開演 (14:30開場)

新百合トウェンティワンホール

川崎市麻生区万福寺1-2-2 新百合21ビルB2

小田急線新百合ヶ丘駅北口から徒歩約2分

その問いは、彼の音楽の前では意味を失う。『ラプソディ・イン・ブルー』や『ピアノ協奏曲 へ長調』には、クラシックの緻密な構成と、ジャズの自由な息づかいが共存している。だからこそ、その作品は誕生から100年近くを経たいまも、新しい演奏家たちの創造力を刺激し続けている。「C×JAZZ」第2弾では、ピアニスト・壺阪健登が弦楽カルテットとともに、その豊かな音楽世界に挑む。親しみ深い名曲に加え、神奈川県立県民ホール委嘱による新作も披露。譜面に書かれた音と、その場で生まれる即興が響き合い、一つひとつの作品に新たな表情を与えていく。クラシックとジャズは、決して遠い存在ではない。互いに影響を与え合い、境界を越えながら、新しい音楽を生み出してきた。その魅力を、ガーシュウィンという作曲家ほど鮮やかに体现した存在はないだろう。「C×JAZZ」が目指すのは、ジャンルを越えた音楽との出会い。この日、この場所でしか生まれない響きを、ぜひ体感してほしい。

ジョージ・ガーシュウィン George GERSHWIN

1898年ニューヨーク出身。15歳で音楽出版社の演奏者としてキャリアを始め、兄アイラとのタッグで数々のヒット曲を生み出す。1924年に『ラプソディ・イン・ブルー』を発表し、世界的作曲家として本格始動。その後も『バリのアメリカ人』やオペラ『ポーギーとベス』を手がけ、ジャンルの垣根を超えた挑戦を重ねた。38歳で急逝するも、ジャズとクラシックを架橋してアメリカ音楽の礎を築いた巨匠として、今なお世界中のアーティストに多大な影響を与えている。

壺阪 健登(ピアノ、作曲) Tsubosaka Kento, piano / composer

1994年神奈川県横浜市出身。慶應義塾大学を経てパークリー音楽院を首席で卒業。演奏家としてのみならず、作曲、編曲家としても多くのアーティストとのコラボレーションを重ねる。2022年、小曽根真が主宰するプロジェクト「From OZONE till Dawn」に参加。2024年にソロ・ピアニストとしてのデビュー・アルバム「When I Sing」を2026年2月にはトリオ「Lines」をユニバーサル・ミュージックよりリリース。2024年以降は『ラプソディ・イン・ブルー』を東京フィル、東京シティフィル、神奈川フィルなどと共演等、ソロピアニストとして本格始動。海外でも2023年7月にはスペインのサン・セバスティアン国際ジャズフェスティバルに、また、2025年にはフランスのナントと東京で開催されたラ・フォル・ジュルネに招待されるなど活躍の場を広げる。石川紅奈とのユニット「soraya」ではFUJI ROCK FESTIVAL '24に出演。現在、小曽根真とのデュオや、トランペットの松井秀太郎とタッグを組んだツアーを重ね、新世代ジャズを体现するアーティストとして注目を集めている。 <https://www.kentotsubosaka.com/>



◎ 廣田達也

岸本 萌乃加(1st ヴァイオリン)

KISHIMOTO Honoka, violin

倉敷市出身。東京藝術大学を首席で卒業し、同大学院修士課程修了。宗次エンジェルヴァイオリンコンクール第3位及び聴衆賞、東京音楽コンクール弦楽部門第1位、日本音楽コンクール第3位など多数受賞。新日本フィル、都響など主要オーケストラと協演。室内楽では「ほのカルテット」として大阪国際室内楽コンクール第2位ほか数々の賞を受賞。2021年より読売日本交響楽団次席第1ヴァイオリン奏者を務める。



林 周雅(2nd ヴァイオリン)

HAYASHI Shuga, violin

東大阪市出身。東京藝術大学卒業。佐渡裕とスーパーキッズ・オーケストラでコンサートマスターを務める。2020年「題名のない音楽会」の企画「題名プロ塾」にて合格し、葉加瀬太郎ライブでプロデビュー。クラシックからポップス、ミュージカル、TV出演まで幅広く活躍。弦楽四重奏「HONO Quartet」のメンバーとして2023 Osaka Chamber Music Competition 世界2位。日本コロムビアより初アルバム「CHEMISTRY」リリース。



◎ Makoto Nakagawa

東条 慧(ヴィオラ)

TOJO Kei, viola

パリ国立高等音楽院、ハンス・アイスラー音楽大学等を卒業。国内外の国際コンクールで上位入賞を果たす。ベルリン・フィル(カラヤンアカデミー)を経て、パリ管、バイエルン放送交響楽団等で客演首席を務める。世界各地の音楽祭に招待されるほか、上原ひろみと共演するなどジャンルの越えて幅広く活動。東京オペラシティ「B→C」にも出演。現在、トゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団首席ヴィオラ奏者を務める。



築地 杏里(チェロ)

TSUKIKI Anri, violoncello

9歳よりチェロを始める。桐朋学園大学音楽学部卒業。全日本学生音楽コンクール全国大会第1位。室内楽奏者としてもARDミュンヘン国際音楽コンクール弦楽四重奏部門第2位&聴衆賞、バルトーク国際コンクール第1位など多数受賞。サントリー室内楽アカデミーフェロー修了。山崎伸子、倉田澄子各氏に師事。米コルバーン・スクールにレジデンス・アーティストとして在籍後、現在フリーランス奏者として活動中。



「C×(シー・バイ)」シリーズとは

2021年にスタートした神奈川県民ホール小ホールのコンサートシリーズ。Composer・Classic・Contemporaryの3つの「C」を軸に、室内楽、オルガン、バロック音楽など、多彩な音楽を自由な発想でクロスさせ、新たな魅力を発信してきました。2025年度からは、自由な即興性を持つジャズを迎えた「C×JAZZ」がスタート。ジャンルの垣根を越えた新たな音楽体験をお届けします。



かながわメンバーズ(KAme)になると、人気のチケットの先行予約や、公演情報、チケット販売情報など、お得な情報をメールマガジンでお届けします。



神奈川県民ホールは休館中においても、県内33市町村で多彩な芸術文化を届ける活動《KANAGAWA 33 ACT》を展開し、地域に身近な感動を上げています



NY録音の初のトリオ・アルバム

壺阪健登「Lines」

発売日:2026.2.18 価格:¥3,520(税込)

販売元:Universal Music

<https://www.universal-music.co.jp/kento-tsubosaka/products/uccj-2253/>

[お問い合わせ] (公財)神奈川芸術文化財団 県域展開事業課 045-662-5901(代表) 平日 10:00~17:00